

# 現場説明書

- 1 工事名 追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事
- 2 監督員 上下水道局技術部下水道施設課

## 説明事項

### 1. 入札等に関する事項について

- (1) この工事の入札又は見積(以下「入札等」という。)は、工事請負契約書又は工事請負請書(以下「契約書等」という。)、入札公告又は指名競争入札執行通知書及びこの説明書に記載する条件により、横須賀市の上下水道局契約規程によりその例によることとされている契約規則、契約履行規則及び工事等検査規則(以下「契約規則等」という。)に従って行う。
- (2) 入札等後は、設計書、仕様書及び図面(この説明書及び質問回答書を含む。以下「設計図書」という。)、契約書等若しくは契約規則等の内容又は工事場所の状況について、不明等を理由として異議の申立てはできないので、入札等前に十分究明すること。

### 2. 契約の保証について

契約の保証  要  不要

契約の保証を付す場合は、落札者は、契約書等の案を提出するとともに、次の各号のいずれかの書類を提示又は提出すること。ただし、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金額の100分の10以上とすること。

- (1) 契約保証金の納付を証する領収書
- (2) 契約保証金に代わる担保としての国債又は地方債等
- (3) 債務の不履行により生ずる損害金の支払を保証する銀行、横須賀市上下水道事業管理者が確実に認める金融機関又は公共工事の前払金保証事業に関する法律(昭和27年法律第184号)第2条第4項に規定する保証事業会社の保証書
- (4) 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証証券
- (5) 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約の証券

### 3. 前払金について

前払金  する  しない

前払金を受けようとする場合は、その旨を申し出ること。

### 4. 中間前払金について

中間前払金  する  しない

中間前払金を受けようとする場合は、申請手続が必要なので、要件を満たした旨を申し出ること。

### 5. 部分払について

部分払  する(  回以内)  しない

### 6. 継続事業に係る工事の各会計年度別支払限度額及び前払金について

- (1) 継続事業に係る工事の各会計年度における請負代金額の支払限度額及び前払金の上限割合は、次のとおりである。

会計年度	支払限度額 (請負代金額に対する割合)	前払金の上限
初年度(—年度)	—%	支払限度額・請負金額の—%
第2年度(—年度)	—%	支払限度額・請負金額の—%
第3年度(—年度)	—%	支払限度額・請負金額の—%

- (2) 各会計年度における請負代金の支払限度額は、請負者決定後工事請負契約書を作成するまでに請負者に通知する。

## 7. 契約に関する事項について

### (1) 設計図書関係

- ア 土木工事等の場合における工種別等の契約数量は、設計書の数量の内訳書に表示された数量による。
- イ 仮設、工法等工事目的物を完成するために必要な一切の手段については、設計図書に特別の定めがある場合を除き、請負者の責任において定めること。
- ウ 契約の締結にあたっては、契約書等に設計図書を袋とし、割印をすること。ただし、図面が大型等の場合にあつては、別冊とすること。

### (2) 提出書類関係

- |                  |   |
|------------------|---|
| ア 請負代金内訳書        | 要提出(契約締結後7日以内)<br><b>提出不要</b>   |
| イ 工 程 表          | <b>要提出</b> (契約締結後7日以内)<br>提出不要  |
| ウ 着 手 届          | 着手後5日以内に提出すること。   |
| エ 現場代理人及び主任技術者等届 | 契約までに現場代理人及び主任技術者等の経歴書も同時に提出すること。   |
| オ 下請負関係書類        | 下請負を発注の都度、下記書類の写しを提出すること。<br>・ 施工体制台帳<br>・ 施工体系図<br>・ 再下請負通知書（再下請負の発注がある場合） |
| カ 直 営 工 事 届      | 下請負を発注しない又はその予定がない場合は、遅滞なく提出すること。   |

### (3) 監督員通知関係

監督員を2人以上置くこととした場合において、権限を分担させるときは、各監督員の権限の内容を別に通知する。

### (4) 支給材料、貸与品関係

- |           |    |           |
|-----------|----|-----------|
| ア 支 給 材 料 | あり | <b>なし</b> |
| イ 貸 与 品   | あり | <b>なし</b> |

### (5) 条件変更等の関係

工事の施行に当たり、設計図書と現場の状態とが一致しないこと等の事実を発見したときは、単に事実関係のみでなく、設計図書の訂正に必要な資料、図面等を添付した書面で通知すること。

### (6) 設計変更等の関係

必要により工事内容を変更する場合は、原則としてその必要が生じた都度契約変更の手続を行うが、軽微なものは、監督員の指示により工事内容の変更を行い、これに伴う契約変更の手続は、工期の末に行う。

### (7) 部分引渡し関係

- |           |    |           |
|-----------|----|-----------|
| 部分引渡し指定部分 | あり | <b>なし</b> |
|-----------|----|-----------|

### (8) 火災保険等の関係

- |                 |    |           |
|-----------------|----|-----------|
| 火災保険その他の保険の付保条件 | あり | <b>なし</b> |
|-----------------|----|-----------|

## 8. 現場代理人の常駐義務について

請負代金額が500万円以上の工事について現場代理人は常駐とするが、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 工事 > 入札制度関連情報 < 工事 > において、重複配置の特例がある場合は兼務することができる。

## 9. コリンズの登録について

請負者は、受注時又は変更時及びしゅん工時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス(CORINS)入力システムに基づき、監督員に登録内容の確認を受けた後に、(一財)日本建設情報総合センターに登録申請しなければならない。

また、(一財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。

登録申請の期限は、次のとおりとする。

- (1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後10日以内とする。
- (2) しゅん工時登録データの提出期限は、しゅん工後10日以内とする。
- (3) 施工中に受注時登録データの内容に変更があった場合は、変更があった日から10日以内に変更データを提出しなければならない。
- (4) 変更時としゅん工までの間が10日間に満たない場合は、監督員の承諾を得て変更時の提出を省略できるものとする。

## 10. 建設業退職金共済制度への加入について

- (1) 請負者は、建設業退職金共済(以下「建退共」という。)に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼り付けること。
- (2) 請負者は、当初請負代金額が500万円以上の場合は、建退共の発注者用掛金収納書を貼った「建設業退職金共済証紙購入状況報告書」(第1号様式(建退共))、「建設業退職金共済関係提出書」(第2号様式(建退共))、「建設業退職金共済証紙貼付実績報告書」(第3号様式(建退共))を工事しゅん工時に監督員に提出すること。ただし、この制度に代わる退職金共済等に加入している場合又は対象労働者がいない場合については、内容を記載した「確認書」(第4号様式(建退共))を契約締結後1箇月以内に監督員に提出すること。

なお、当初請負代金額が500万円未満の場合においても本市が証紙購入状況を把握する必要があると認めるときは、関係資料を提出しなければならない。

- (3) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対してこの制度の趣旨を説明し、掛金相当額を下請代金中に算入するか、又は共済証紙の現物交付をすることにより、当該下請負者の建退共加入並びに証紙の購入及び貼付の促進に努めること。
- (4) 下請負者の規模が小さく、管理事務の処理面で万全でない場合、元請負者は建退共加入手続及び建退共関係事務の処理について、下請負者からの依頼には積極的に受託するよう努めること。
- (5) 請負者は、工事現場に建設業退職金共済制度適用事業主の工事現場であることを明示する標識を掲示すること。
- (6) 正当な理由がなく建退共に加入せず、又は証紙の購入若しくは貼付が不十分な請負者は工事成績評定において考慮される事となる。

## 11. 施工計画書の提出について

### (1) 施工計画書の作成

請負者は、契約後速やかに監督員の指示に従って施工計画書を作成し提出すること。ただし、監督員が別に指示する場合を除いて、次のいずれかに該当する工事については、提出を要しない。

ア 当初請負代金額が500万円未満の工事、又は当初工期が60日未満の工事

イ 契約後、直ちに現場着手を要する等の緊急工事

ウ 工事内容に基づき、監督員が提出を要しないと判断した工事

### (2) 施工計画書の記載事項等

施工計画書等記載事項は、横須賀市ホームページ > 入札の広場 > 検査情報に記載(別表)のとおりとする。ただし、請負者は、施工計画書の提出を不要とした工事であっても、監督員が必要と指示する書面を速やかに提出すること。

### (3) 計画工程表の作成

請負者は、計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督員と協議を行うこと。

### (4) 実施工程との比較照査

請負者は、工事施工中において、問題が発生した場合又は計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

## 12. ワンデーレスポンスの取り組みについて

(1) 本市では、請負者からの質問、協議に対して、基本的に「その日のうち」に回答するよう、ワンデーレスポンスに取り組んでいる。

なお、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを請負者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、請負者は協力すること。

## 13. 中間及び抜打ち状況調査の実施について

中間状況調査又は抜打ち状況調査は、検査員が随時行う。この場合、請負者は調査に協力しなければならない。

## 14. 下請負者について

(1) 下請負者を使用する場合には、市内業者を優先的に選定するように配慮すること。

(2) 下請契約を締結する際は、当該下請負者に対して法定福利費の内訳が明示された国の標準見積書等の提出を指導するとともに、提出された場合は尊重し、適切な法定福利費を含んだ契約を締結すること。

## 15. 一括下請けの禁止について

請負者は、本工事の全部若しくはその主たる部分又は他の部分から独立してその機能を発揮する工作物の工事を一括して第三者に委任し、又は請け負わせてはならない。

## 16. 技術的事項について（別紙）

追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事

特記仕様書

# 第 1 章 総 則

## 第1節 総 則

§ 1 本工事は、追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事を施工するものである。

§ 2 本仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）－令和4年版」並びに「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）－令和4年版」による。

## § 3 施工場所

追浜浄化センター 横須賀市浦郷町5丁目2931番地

## 第2節 しゅん工期限（工期）

§ 1 本工事の工期は、契約の日から114日間とするが、工期延期が必要な場合には、財務省関東財務局への繰越申請手続きの完了後に令和5年10月30日まで延期することも可能である。

## 第3節 施工手順及び部分使用検査について

§ 1 本工事において、別途建築機械工事に伴う空調設備の電気部分に対し監督員と協議の上、各階若しくは系統毎で部分使用検査を行うこと。

§ 2 本工事において、別途建築機械工事に伴う給排水衛生設備の電気部分に対し監督員と協議の上、部分使用検査を行うこと。

# 第 2 章 工 事 概 要

## 第1節 工事概要

- |          |    |
|----------|----|
| (1) 動力設備 | 1式 |
| (2) 電灯設備 | 1式 |

## 第 3 章 そ の 他

### 第 1 節 そ の 他

- § 1 製作仕様・製作図面及び施工図等を提出し承諾を受けた後、工事を施工すること。
- § 2 関係法令等を遵守し、施工上必要な届出または手続きをすること。
- § 3 機器搬入時に施設等を損傷した場合は、請負者において速やかに復旧すること。
- § 4 本工事は、別途工事（施工条件明示の事項詳細参照）と工期が重複するため、工程管理、施工範囲の確認等には十分注意し施工に支障のないようにすること。
- § 5 外壁及び屋外配管の仕上塗材にはアスベストが含有しており、除去にあたっては「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）平成 31 年度版、「石綿障害予防規則」等に基づき適正に行うこと。

### 第 2 節 完成図書類

- § 1 下記部数の完成図書類を提出すること。
  - (1) 完成図書（A4 版パイプファイル折込） 2 部
  - (2) 縮小完成図（A4 版パイプファイル） 1 部
  - (3) 検査試験成績書（A4 版パイプファイル） 1 部
  - (4) 電子完成図書（CD-R もしくは DVD-R） 1 部
  - (5) 工事現場写真
    - 1) CD-R 等または DVD-R（クリアケース入） 1 部

### 第 3 節 本市環境マネジメントシステム（Y E S）の取組みについて

- § 1 本市は環境マネジメントシステム（Y E S）による環境方針を掲げ取組みを行っています。局発注の工事においては、建設廃棄物の再生材活用の促進を図り、建設廃棄物処理場の負担を軽減し、地球環境の保護に努めることを目的としています。したがって、工事を受注された請負者におかれましては、本市の環境目的をご理解の上、ご協力をお願い致します。

なお、社員及び作業に従事するすべての人にも指導し、実行して頂くようお願い致します。

- (1) 建設機械は低騒音・低振動の機種を使用して下さい。
- (2) トラック・作業機械は、作業時間以外はエンジンを切るようにして下さい。
- (3) 使用資源の管理、建設廃棄物の管理・処分を環境に配慮して適切に行って下さい。

- (4) 現場内の粉塵の飛散防止に努めて下さい。
- (5) 現場内発生のごみは分別収集し、適切に処分して下さい。
- (6) 取り壊したコンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊は再資源化施設に搬入し再資源化して下さい。廃木材は可能な限り再資源化して下さい。
- (7) 砕石を使用する際は、再資源化施設より購入をして下さい。
- (8) 掘削土砂は速やかに指定された処分場に搬入処理をして下さい。
- (9) 熱帯型枠材を使用せずに代替材を使用して下さい。

#### 第4節 無石綿（ノンアスベスト）化への対応について

§ 1 使用する建材は、石綿を原材料としていないものを用いて施工すること。又、下請負者を使用する場合は、同様の内容を周知し、徹底を図ること。

ただし、アスベストの代替化が困難な非建材（ジョイントシート、耐熱材、電気絶縁板等）については、取扱いに十分注意して使用すること。なお、工事期間中、代替品が開発された場合における代替品の使用にあたっては協議のこと。

#### 第5節 工事表示板の設置について

§ 1 請負者は、工事請負金額 1,000 万円（消費税を含む）以上の工事について、工事請負金額等を表示した工事表示板を設置すること。

#### 第6節 提出書類等について

§ 1 提出書類（契約関係書類を除く）、完成検査時に必要な書類については、以下のアドレスの「施設整備関係書式」を参照すること。

[https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965\\_001.html](https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html)

#### 第7節 ゴム製品等の品質確認等

§ 1 請負者は、東洋ゴム化工品（株）、ニッタ化工品（株）で製造された製品や材料（以下、ゴム製品等とする。）を用いる場合には、同社が製造するゴム製品等に対して請負者が指定した第三者（東洋ゴム化工品（株）、ニッタ化工品（株）と資本面・人事面で関係がない者）によって作成された書類を提出し、監督員の確認を得るものとする。

#### 第8節 ゴム製品等の品質確認をした場合における契約不適合責任の取扱い

§ 1 第三者による品質証明書類を提出し監督員の確認を得た場合であっても、後に製品不良等が判明した場合に請負者の契約不適合責任が免責されるものではない。

## 石綿含有塗材除去工事特記仕様書

### 1. 一般事項

- ・ 本工事における石綿含有塗材は、大気汚染防止法施行令第3条の3第1号の「吹付石綿」に該当するものとして扱う。(環境省通知 平成29年5月30日 環水大大発第1705301号による。)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年度版(以下「公共建築改修工事標準仕様書」という。)9.1.1による。

### 2. 除去工事共通事項

- ・ 公共建築改修工事標準仕様書9.1.2による。
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書9.1.2(7)保護具等については、レベル3の除去作業では、使用する呼吸用保護具又はこれと同等以上の性能を有するものを使用する。
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書9.1.2(8)保護衣、作業衣については、レベル3の除去作業では、レベル3で使用する作業衣を使用してよい。

### 3. 石綿含有塗材の除去

#### (a) 作業場の養生等

- (1) 石綿含有塗材の除去に伴い、石綿の作業場から場外への飛散防止のため、養生シート等を用いて隙間なく区画する。区画に使用する養生シート等は、壁面、天井面に使用するものは0.08mm以上、床面(足場布板等)に使用するものは厚さ0.15mm以上とし、床面については二重で使用する。
- (2) 外壁の開口部(窓、換気扇等)が作業区画内にある場合、それら全面を0.08mm以上の養生シート等で養生する。
- (3) 区画の範囲は、石綿含有塗材の除去作業、区画に使用する養生シート等の撤去及び区画内に設置する養生シート等の撤去が一日で行える範囲とする。除去作業をする前日までに設置した養生シート等は、除去作業を行う日の作業開始前に点検を行い、不備がある場合是正処置を行う。一日の作業終了後は、除去が未完了であっても、区画に使用した養生シート等及び作業区画内に設置した養生シート等をその日のうちに撤去する。
- (4) 区画、養生の計画は、監督員と協議の上決定する。

#### (b) 工法

- (1) 石綿含有塗材の除去工法は、レベル3の場合、超音波ケレン工法(HEPAフィルター付き掃除機併用)とする。(環境省通知 平成29年5月30日 環水大大発第1705301号による。)
- (2) 除去した石綿含有塗材等の飛散防止

- ・ 除去作業場所において、厚さが 0.15mm 以上のプラスチック袋等の耐水性の材料の中に入れて密封する。更に厚さが 0.15mm 以上のプラスチック袋等の耐水性の材料をかぶせ、二重に梱包して密封し、「廃石綿等」であることの表示を行う。

(c) 除去した石綿等の保管、運搬及び処分

- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 9.1.3 (3) による。

(d) 確認及び後片付け

- (1) 作業終了後、HEPA フィルター付き掃除機で床等の清掃を行う。
- (2) 除去が行われたことを、原則として監督員の立ち合いのもと確認する。
- (3) 区画に使用した養生シート等、作業区画内に設置した養生シート等は、全面に粉じん飛散抑制剤を散布した上、取り外す。
- (4) 取り外した養生シート等は、区画内に面していた側を内側にして折りたたむこと。
- (5) 設置された足場、仮設材は、解体前に足場等に付着した石綿粉じんを HEPA フィルター付き掃除機で十分に清掃する等、付着したものを除去したのちに解体、搬出する。
- (6) 区画、養生に使用した養生シート等の廃棄物は、3.(b)(2) による。
- (7) 区画、養生に使用した養生シート等の廃棄物の保管、運搬、処分は、3.(c) による。

# 施工条件明示事項

工事名 追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事

1. 当該工事の施工条件明示事項欄の、下記表□内黒塗り部分が作業に当って、特に制約を受けることになるので明示する。  
又、明示されていない事項で請負者が、施工条件に該当すると思われる場合には、その都度監督員と協議すること。
2. 明示事項内容及び参考欄の内、参考と記載している箇所は見積り参考数値で、作業制約条件ではない。

明示項目	明示事項	明示事項内容及び参考
■ 工程関係	<input checked="" type="checkbox"/> 他の工事の開始又は完了の時期による影響	1) 下記の工事と競合する。 追浜浄化センター建具更新工事（工期：令和4年12月13日） 追浜浄化センター管理本館建築機械設備更新工事（工期：令和5年3月15日） 追浜浄化センター最初沈殿池防食更新工事（工期：令和5年1月19日） 追浜浄化センター沈砂池電気設備改築工事（工期：令和5年1月27日） 追浜浄化センター汚泥処理棟コントロールセンタ修繕工事（工期：令和5年3月15日）
	<input type="checkbox"/> 施工時期、施工時間及び施工方法の制限（準備工期の設定等）	
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議の未成立	
	<input type="checkbox"/> 関係機関等との協議条件による影響	
	<input type="checkbox"/> 地下埋設物、埋蔵文化財等の事前調査及び移設期間	
	<input type="checkbox"/> 設計上、見込んでいる休日日数等以外の作業不能日数	
□ 用地関係	<input type="checkbox"/> 工事用地等の未処理部分	
	<input type="checkbox"/> 工事用仮設道路・資機材置き場の民有地等の借地	
	<input type="checkbox"/> 発注者が借り上げた土地の使用	
	<input type="checkbox"/> 工事用地等の使用終了後における復旧内容	
■ （公害・排水等） 周辺環境関係	<input checked="" type="checkbox"/> 工事に伴う公害防止（騒音、振動、粉塵、排出ガス等）対策	1) 騒音・振動が著しい作業等については、平日通常作業時間帯（9:00～17:00）内に終わらせるように実施する。 2) 発電機・コンプレッサ等は低騒音・低振動のものを使用する。
	<input type="checkbox"/> 水替え・流入防止施設	
	<input type="checkbox"/> 濁水、湧水等の処理対策	
	<input type="checkbox"/> 事業損失防止関係	
■ 安全対策関係	<input type="checkbox"/> 交通安全施設等の指定	
	<input checked="" type="checkbox"/> 近接工事での施工方法、作業時間等の制限	1) 工事期間中、対象施設は通常通り運営されるため、緊急時、雨天時においては施設管理者による作業が発生する。緊急時には施設運営作業を優先させるものとする。
	<input type="checkbox"/> 落石、土砂崩落等に対する防護施設	
	<input type="checkbox"/> 交通誘導員、警戒船等の保安設備、保安要員の配置	
	<input type="checkbox"/> 有毒ガス及び酸素欠乏等の換気設備等対策	

明示項目	明 示 事 項	明示事項内容及び参考
□ 工 道 事 路 用 関 係	<input type="checkbox"/> 工 事 用 資 機 材 等 の 搬 入 経 路、使 用 期 間 等 の 制 限	
	<input type="checkbox"/> 搬 入 路 の 使 用 中 及 び 使 用 後 の 処 置	
	<input type="checkbox"/> 仮 設 道 路 の 設 置	
	<input type="checkbox"/> 一 般 道 路 の 占 用	
■ 仮 設 備 関 係	<input type="checkbox"/> 仮 設 物 (仮 土 留、足 場 等) の 他 工 事 へ の 転 用 若 し け ば 兼 用	
	<input type="checkbox"/> 仮 設 備 の 構 造 及 び 施 工 方 法 の 指 定	
	■ 仮 設 備 の 設 計 条 件 の 指 定	1) 工 事 期 間 中、競 合 工 事 の 機 器 搬 出 入、施 設 管 理 者 の 出 入 り が あ る た め、そ れ ら に 支 障 の な い 仮 設 計 画 を 行 う こ と。
■ 建 設 副 産 物 関 係	<input type="checkbox"/> 残 土 の 受 け 入 れ 及 び 仮 置 き 場 所 ま だ の 距 離、時 間 等 の 処 分 条 件	
	<input type="checkbox"/> 建 設 副 産 物 の 現 場 内 で の 再 利 用 及 び 減 量 化	
	■ 建 設 副 産 物 及 び 建 設 廃 棄 物 の 処 理	1) 「建 設 副 産 物 実 態 調 査 に 係 る 特 記 仕 様 書」を 参 照 す る こ と。ア ド レ ス は、 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html</a>
□ 薬 入 液 関 注 係	<input type="checkbox"/> 薬 液 注 入 工 法 の 施 工	
	<input type="checkbox"/> 周 辺 環 境 へ の 調 査	
□ 工 事 物 支 障 等	<input type="checkbox"/> 占 用 物 件 の 有 無 及 び 占 用 物 件 等 に よ る 工 事 支 障 物 の 存 在	
	<input type="checkbox"/> 地 上、地 下 等 の 占 用 物 件 工 事 と の 重 複 施 工	
■ 其 他	■ 工 事 用 資 機 材 の 保 管 及 び 仮 置 き	1) 資 材 置 場 及 び 仮 置 き 場 所 に つ い て は、監 督 員 と 協 議 す る も の と す る。
	<input type="checkbox"/> 工 事 現 場 発 生 品	
	<input type="checkbox"/> 支 給 材 料 及 び 貸 与 品	
	<input type="checkbox"/> 関 係 機 関・自 治 体 等 と の 近 接 工 事 協 議 に 係 る 条 件 等	
	<input type="checkbox"/> 架 設 工 法 の 指 定	
	■ 工 事 用 水、電 力 等 の 指 定	1) 工 事 用 水、電 力 に つ い て は 施 設 内 設 備 を 利 用 で き る が、工 事 用 水 使 用 料 金 は 請 負 者 の 負 担 と す る。た だ し、電 力 に つ い て は コ ン セ ン ト 程 度 と し、用 水、電 力 の 使 用 に 伴 う 配 管、配 線 及 び 撤 去、復 旧 等 は 請 負 者 の 負 担 と す る。
	<input type="checkbox"/> 新 技 術・新 工 法・特 許 工 法 の 指 定	
	■ 部 分 使 用	1) 特 記 仕 様 書 第 1 章 第 3 節 に よ る。
	<input type="checkbox"/> 給 水 の 必 要	
	■ 電 子 納 品 対 象 工 事 特 記 仕 様 書	1) 電 子 納 品 対 象 工 事 と す る。電 子 納 品 の 仕 様 に 関 し て は、上 下 水 道 局「完 成 図 書 作 成 要 領」を 参 照 す る こ と。ア ド レ ス は、 <a href="https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html">https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/6965/shoshiki/6965_001.html</a>

## 単価及び共通費等に関する事項

### 1 単価等の採用根拠について

内訳書に掲載の単価等の採用根拠は、以下のとおりです。

A	建築工事標準市場単価表[建築・電気設備・機械設備]	非公開
	建築改修工事標準市場単価表[建築・電気設備・機械設備]	
	※上記単価表の単価は下記の歩掛等により作成	
	公共建築工事標準単価積算基準 公共建築工事積算基準等資料 公共建築工事積算研究会参考歩掛り 営繕積算システム等開発利用協議会参考資料 営繕積算システム等開発利用協議会歩掛り	
B	土木工事資材等単価表（神奈川県）	数量内訳書 見積単価等情報 にて公開
	市独自単価一覧表（土木工事編）	
C	建設物価、積算資料の2誌平均値による複合単価	
	建築施工単価・建築コスト情報との2誌平均値	
D	カタログ価格による複合単価	
	見積り及び見積りによる複合単価	
	工事が少量、僅少等の場合において補正を行ったA、BまたはCの単価	

- (1) Aの単価については、公表されている歩掛と刊行物に掲載の単価との複合単価であり、(一財)経済調査会及び(一財)建設物価調査会に著作権があるため、非公開とします。  
なお、Aの単価を作成する際に使用している刊行物の採用月は、原則として単価表の適用前月です。
- (2) Bの単価については、神奈川県HP（土木工事資材等単価表について）若しくは横須賀市HP（工事積算情報）に掲載しています。  
神奈川県HP：<http://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2t/cnt/f4317/p12744.html>  
横須賀市HP：<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/1623/koujitousekisann.html>
- (3) Cの単価については、一般に公表されている、または都市部公共建築課が独自に調査した材料価格以外の刊行物による単価であり、(一財)経済調査会及び(一財)建設物価調査会に著作権があるため非公開とします。
- (4) 単価の採用根拠についての内容に関する質疑等は、原則受け付けません。

### 2 単価世代及び共通費算定の根拠について

- (1) 建築工事標準市場単価表等は、令和4年10月1日単価を採用しています。
- (2) 共通仮設費率及び現場管理費率の算定に用いる工期Tは、3.6か月とします。
- (3) 共通仮設費率及び現場管理費率の算定式は、改修を採用しています。
- (4) 改修工事における積算上の区分は、執務並行改修としています。

### 3 その他

- (1) 工事価格は、原則として有効桁を上位4桁としています。ただし、一千万円未満の場合は、一万円単位としています。

				課長	係長	担当者	設計者

(上段：前 回 下段：今 回)

令和 4 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )	
〈支出科目〉	
款	
項	
目	
節	
細節	
(工事・業務) 名	追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事
(工事・業務) 箇所	横須賀市浦郷町5丁目2931番地
工 期	114日間
設 計 金 額	( ---- 円 ) ( 補助費 ---- 円 、 単独費 ---- 円 )
	( ----- 円 )
	円 ( 補助費 円 、 単独費 ----- 円 )
	( 円 )
設 計 概 要	動力設備 1 式 電灯設備 1 式
(起工・変更) 理由	令和4年度当初下水道事業計画に基づくものである。

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	細別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
処理施設工								
細目内訳								
直接工事費								
電気設備				1	式			第1号内訳書
計								[直接工事費]
共通費								
1. 共通仮設費				1	式			第2号内訳書
2. 現場管理費				1	〃			
3. 一般管理費等				1	〃			
計								[共通費]
発生残材額				1	式			第3号内訳書
計								[発生残材額]
工事価格								
消費税等相当額				1	式			



# 第 1 号 内 訳 書 ( 1 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気設備					
配管配線	1	式			第1号明細内訳書
EM-CEケーブル	1	〃			第2号明細内訳書
EM-CETケーブル	1	〃			第3号明細内訳書
EM-EEFケーブル	1	〃			第4号明細内訳書
EM-HPケーブル	1	〃			第5号明細内訳書
EM-CEEケーブル	1	〃			第6号明細内訳書
メタルモール	1	〃			第7号明細内訳書
配線器具	1	〃			第8号明細内訳書
プレート類	1	〃			第9号明細内訳書
ボックス類	1	〃			第10号明細内訳書
防火区画貫通部処理	1	〃			第11号明細内訳書
はつり工	1	〃			第12号明細内訳書
天井開口補強	1	〃			第13号明細内訳書
機器結線費	1	〃			第14号明細内訳書

# 第 1 号 内 訳 書 ( 2 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
動力制御盤		式			第15号明細内訳書
	1				
機器搬入費		〃			第16号明細内訳書
	1				
照明器具		〃			第17号明細内訳書
	1				
スピーカー		〃			第18号明細内訳書
	1				
火災報知器		〃			第19号明細内訳書
	1				
土工事		〃			第20号明細内訳書
	1				
高所作業車		〃			第21号明細内訳書
	1				
直接仮設		〃			第22号明細内訳書
	1				
撤去費 運搬費共		〃			第23号明細内訳書
	1				
処分費		〃			第24号明細内訳書
	1				
計					



### 第 3 号 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発生残材額					
配電盤等		t			
鉄くず		〃			
ステンレス材		〃			
ケーブル類		〃			
計					

# 第 1 号 明 細 内 訳 書 ( 1 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配管配線					
EM-IE電線 IE2.0mm(管内)		m			
EM-IE電線 IE2sq(管内)		〃			
EM-IE電線 IE3.5sq(管内)		〃			
EM-IE電線 IE5.5sq(管内)		〃			
EM-IE電線 IE8sq(管内)		〃			
EM-IE電線 IE22sq(管内)		〃			
厚鋼電線管 G22(露出無塗装)		〃			
厚鋼電線管 G28(露出無塗装)		〃			
厚鋼電線管 G36(露出無塗装)		〃			
厚鋼電線管 G54(露出無塗装)		〃			
厚鋼電線管 G70(露出無塗装)		〃			
HIVE管 HIVE16(露出)		〃			
HIVE管 HIVE22(露出)		〃			
HIVE管 HIVE28(露出)		〃			

# 第 1 号 明 細 内 訳 書 ( 2 / 2 )

(上段: 前 回 下段: 今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
HIVE管 HIVE36(露出)		m			
HIVE管 HIVE42(露出)		〃			
HIVE管 HIVE54(露出)		〃			
HIVE管 HIVE70(露出)		〃			
HIVE管 HIVE82(露出)		〃			
コンクリートブロック 150mm ゴムシート共		個			
計					

## 第 2 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CEケーブル					
EM-CEケーブル CE2sq-2C(管内)		m			
EM-CEケーブル CE2sq-2C(ピット・天井)		〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(管内)		〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(ラック)		〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(ピット・天井)		〃			
EM-CEケーブル CE3.5sq-3C(管内)		〃			
EM-CEケーブル CE3.5sq-3C(ピット・天井)		〃			
EM-CEケーブル CE5.5sq-3C(管内)		〃			
EM-CEケーブル CE5.5sq-3C(ラック)		〃			
EM-CEケーブル CE14sq-3C(管内)		〃			
EM-CEケーブル CE38sq-3C(管内)		〃			
EM-CEケーブル CE38sq-3C(ラック)		〃			
EM-CEケーブル CV3.5-4C(管内) 引抜・引入		〃			
計					

### 第 3 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CETケーブル					
EM-CETケーブル CET38sq(管内)		m			
EM-CETケーブル CET38sq(ラック)		//			
EM-CETケーブル CET38sq(ピット・天井)		//			
EM-CETケーブル CET60sq(管内)		//			
EM-CETケーブル CET60sq(ラック)		//			
EM-CETケーブル CET60sq(ピット・天井)		//			
EM-CETケーブル CET100sq(管内)		//			
EM-CETケーブル CET100sq(ラック)		//			
EM-CETケーブル CET100sq(ピット・天井)		//			
計					

## 第 4 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-EEFケーブル					
EM-EEFケーブル EEF1.6mm-2C(ピット天井)		m			
EM-EEFケーブル EEF1.6mm-3C(ピット・天井)		〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-2C(ピット・天井)		〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-3C(管内)		〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-3C(ピット・天井)		〃			
計					

## 第 5 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-HPケーブル					
EM-HPケーブル EM-HP1.2mm-4C(管内)		m			
EM-HPケーブル EM-HP1.2mm-4C(ピット・天井)		〃			
計					

## 第 6 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CEEケーブル					
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(管内)		m			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(ラック)		//			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(ピット・天井)		//			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-5C(管内)		//			
計					

## 第 7 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
メタルモール					
メタルモール MM1B		m			
メタルモール MM1Bコーナーボックス		個			
計					

## 第 8 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配線器具					
タンブラスイッチ 1P15A×1 (金属プレート付)		個			
リモコンスイッチ 4回路用 (金属プレート付)		〃			
コンセント 2P15A×1ELK (金属プレート付)		〃			
コンセント 2P15A×1ET (金属プレート付)		〃			
照明制御器 DS1-N 200V		〃			
操作スイッチ 照明制御器用		〃			
警報ランプ付ブザー 100V		〃			
壁付呼出ボタン		〃			
計					



第 10 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ボックス類					
アウトレットボックス 金属製 ボンド共		個			
アウトレットボックス 樹脂製		〃			
プルボックス 200×200×100 SUS-WP		〃			
プルボックス 300×300×200 SUS-WP		〃			
プルボックス 400×400×200 SUS-WP		〃			
プルボックス 200×200×100 VE-WP		〃			
プルボックス 200×200×200 VE-WP		〃			
プルボックス 300×300×200 VE-WP		〃			
プルボックス 400×400×200 VE-WP		〃			
プルボックス 400×400×300 VE-WP		〃			
プルボックス 500×500×200 VE-WP		〃			
プルボックス 600×600×300 VE-WP		〃			
計					

# 第 11 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防火区画貫通部処理					
区画貫通処理 φ63		箇所			
区画貫通処理 φ88			〃		
区画貫通補修 φ25		〃			
区画貫通補修 φ31			〃		
区画貫通補修 φ39		〃			
区画貫通補修 φ51			〃		
区画貫通補修 φ63		〃			
区画貫通補修 φ88			〃		
壁開口補修 W150×H100		〃			
壁開口補修 W1000×H500			〃		
計					

第 12 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
はつり工					
コア抜き φ25		箇所			
コア抜き φ31		〃			
コア抜き φ63		〃			
計					

第 13 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
天井開口補強					
天井開口補強 150×150程度		箇所			
計					



第 15 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
動力制御盤					
管理本館動力制御盤PA-2 屋内壁掛形、鋼板製		面			
管理本館動力制御盤PA-2-1 屋外壁掛形、SUS製、屋根付		〃			
管理本館動力制御盤PA-3 屋内自立形、鋼板製		〃			
管理本館動力制御盤PA-4 屋内自立形、鋼板製		〃			
管理本館動力制御盤PA-5 屋内壁掛形、鋼板製		〃			
管理本館動力制御盤PA-6 屋内壁掛形、鋼板製		〃			
管理本館動力制御盤PA-7 屋内壁掛形、鋼板製		〃			
計					



# 第 17 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
照明器具					
照明器具 LED高天井照明 LSR2M-200 落下防止ワイヤー付		個			
照明器具 LEDダウンライト LRS1-13 埋込形 非調光式		〃			
照明器具 FL40W-1 埋込形 取外再取付		〃			
照明器具 FL40W-1 露出形 取外再取付		〃			
照明器具 FL40W-2 埋込形 取外再取付		〃			
照明器具 FL40W-2 吊下げ形 取外再取付		〃			
照明器具 非常照明 埋込形 取外再取付		〃			
計					

第 18 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
スピーカー					
スピーカー 天井埋込形 取外再取付		個			
計					

第 19 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
火災報知器					
煙感知器 埋込形 光電式 3種		個			
煙感知器 埋込形 取外再取付		〃			
消防検査 P型I級	1	式			
計					

## 第 20 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土工事					
コンクリート 18N/mm <sup>2</sup>		m <sup>3</sup>			
目荒らし		m <sup>2</sup>			
型枠		〃			
モルタル仕上 t = 20mm 基礎仕上用		〃			
モルタル仕上 t = 15mm 床補修用		〃			
計					

第 21 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高所作業車					
建設機械器具費 高所作業車 自走式リフト作業床高 6m		日			
建設機械器具費 高所作業車オペレータ		〃			
計					

第 22 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接仮設					(仮設期間：30日間)
足場損料 内部仕上げ足場 簡易型移動式足場 階高4.0m超5.0m未満 運搬費・掛払い共		m2			
足場損料 内部仕上げ足場 脚立足場階高4.0m以下 運搬費・掛払い共		〃			
養生 内部改修 搬出入路部分	1	式			
整理清掃後片付け 内部改修 搬出入路部分	1	〃			
計					

第 23 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去費 運搬費共					
撤去費					
	1	式			
コンクリート構造物取壊工 撤去、運搬費					
		m3			
アスベスト撤去 運搬費共					
	1	式			
収集運搬費（発生残材）					
		回			
収集運搬費（VE管等）					
		m3			
計					

第 24 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
処分費					
中間処理場受入料金（VE管等）					
		m3			
廃材処理料 無筋コンクリート殻					
		〃			
アスベスト処分費					
	1	式			
計					

# 数 量 内 訳 書

※この数量内訳書の数量は、参考数量です、入札者は独自に積算し入札してください。

掲載された単価は本市が設計価格算出の為に採用したもので、入札者の下請負金額等を保証するものではありません。

また、金額に関する質疑等は原則、受け付けません。

\*本工事の積算基準は、

下水道用設計標準歩掛表(令和4年度版、公益社団法人日本下水道協会発行)によります。

				課長	係長	担当者	設計者

(上段：前 回 下段：今 回)

令和 4 年度 設 計 積 算 書 表 紙 ( 当 初 )	
〈支出科目〉	
款	
項	
目	
節	
細節	
(工事・業務) 名	追浜浄化センター管理本館建築電気設備更新工事
(工事・業務) 箇所	横須賀市浦郷町5丁目2931番地
工 期	114日間
設 計 金 額	( ---- 円 ) ( 補助費 ---- 円 、 単独費 ---- 円 )
	( ----- 円 )
	円 ( 補助費 円 、 単独費 ----- 円 )
	( 円 )
設 計 概 要	動力設備 1 式 電灯設備 1 式
(起工・変更) 理由	令和4年度当初下水道事業計画に基づくものである。

# 本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	細別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本工事費								
処理施設工								
細目内訳								
直接工事費								
電気設備				1	式			第1号内訳書
計								[直接工事費]
共通費								
1. 共通仮設費				1	式			(積上げ分別紙 第2号内訳書参照)
2. 現場管理費				1	〃			
3. 一般管理費等				1	〃			
計								[共通費]
発生残材額				1	式			第3号内訳書
計								[発生残材額]
工事価格								
消費税等相当額				1	式			



# 第 1 号 内 訳 書 ( 1 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気設備					
配管配線	1	式			第1号明細内訳書
EM-CEケーブル	1	〃			第2号明細内訳書
EM-CETケーブル	1	〃			第3号明細内訳書
EM-EEFケーブル	1	〃			第4号明細内訳書
EM-HPケーブル	1	〃			第5号明細内訳書
EM-CEEケーブル	1	〃			第6号明細内訳書
メタルモール	1	〃			第7号明細内訳書
配線器具	1	〃			第8号明細内訳書
プレート類	1	〃			第9号明細内訳書
ボックス類	1	〃			第10号明細内訳書
防火区画貫通部処理	1	〃			第11号明細内訳書
はつり工	1	〃			第12号明細内訳書
天井開口補強	1	〃			第13号明細内訳書
機器結線費	1	〃			第14号明細内訳書

第 1 号 内 訳 書 ( 2 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
動力制御盤	1	式			第15号明細内訳書
機器搬入費	1	〃			第16号明細内訳書
照明器具	1	〃			第17号明細内訳書
スピーカー	1	〃			第18号明細内訳書
火災報知器	1	〃			第19号明細内訳書
土工事	1	〃			第20号明細内訳書
高所作業車	1	〃			第21号明細内訳書
直接仮設	1	〃			第22号明細内訳書
撤去費 運搬費共	1	〃			第23号明細内訳書
処分費	1	〃			第24号明細内訳書
計					

## 第 2 号 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
共通仮設費					
共通仮設費 (率)					
	1	式			
小計					[共通仮設費 (率)]
揚重機械器具費 ラフタークレーン20t吊り オペレータ付					
	2	日			
小計					[共通仮設費 (積上げ)]
計					

### 第 3 号 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
発生残材額					
配電盤等					
	0.89	t			
鉄くず					
	0.29	〃			
ステンレス材					
	0.16	〃			
ケーブル類					
	0.89	〃			
計					

# 第 1 号 明 細 内 訳 書 ( 1 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配管配線					
EM-IE電線 IE2.0mm(管内)	437	m			
EM-IE電線 IE2sq(管内)	617	"			
EM-IE電線 IE3.5sq(管内)	154	"			
EM-IE電線 IE5.5sq(管内)	39	"			
EM-IE電線 IE8sq(管内)	180	"			
EM-IE電線 IE22sq(管内)	138	"			
厚鋼電線管 G22(露出無塗装)	35	"			
厚鋼電線管 G28(露出無塗装)	19	"			
厚鋼電線管 G36(露出無塗装)	20	"			
厚鋼電線管 G54(露出無塗装)	13	"			
厚鋼電線管 G70(露出無塗装)	3	"			
HIVE管 HIVE16(露出)	7	"			
HIVE管 HIVE22(露出)	70	"			
HIVE管 HIVE28(露出)	5	"			

第 1 号 明 細 内 訳 書 ( 2 / 2 )

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
HIVE管 HIVE36(露出)	7	m			
HIVE管 HIVE42(露出)	4	"			
HIVE管 HIVE54(露出)	104	"			
HIVE管 HIVE70(露出)	41	"			
HIVE管 HIVE82(露出)	8	"			
コンクリートブロック 150mm ゴムシート共	35	個	1,980		
計					

## 第 2 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CEケーブル					
EM-CEケーブル CE2sq-2C(管内)	17	m			
EM-CEケーブル CE2sq-2C(ピット・天井)	113	〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(管内)	243	〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(ラック)	5	〃			
EM-CEケーブル CE2sq-3C(ピット・天井)	177	〃			
EM-CEケーブル CE3.5sq-3C(管内)	68	〃			
EM-CEケーブル CE3.5sq-3C(ピット・天井)	40	〃			
EM-CEケーブル CE5.5sq-3C(管内)	28	〃			
EM-CEケーブル CE5.5sq-3C(ラック)	13	〃			
EM-CEケーブル CE14sq-3C(管内)	92	〃			
EM-CEケーブル CE38sq-3C(管内)	43	〃			
EM-CEケーブル CE38sq-3C(ラック)	4	〃			
EM-CEケーブル CV3.5-4C(管内) 引抜・引入	4	〃			
計					

### 第 3 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CETケーブル					
EM-CETケーブル CET38sq(管内)	36	m			
EM-CETケーブル CET38sq(ラック)	6	〃			
EM-CETケーブル CET38sq(ピット・天井)	29	〃			
EM-CETケーブル CET60sq(管内)	31	〃			
EM-CETケーブル CET60sq(ラック)	4	〃			
EM-CETケーブル CET60sq(ピット・天井)	52	〃			
EM-CETケーブル CET100sq(管内)	14	〃			
EM-CETケーブル CET100sq(ラック)	34	〃			
EM-CETケーブル CET100sq(ピット・天井)	30	〃			
計					

## 第 4 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-EEFケーブル					
EM-EEFケーブル EEF1.6mm-2C(ピット天井)	8	m			
EM-EEFケーブル EEF1.6mm-3C(ピット・天井)	14	〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-2C(ピット・天井)	5	〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-3C(管内)	4	〃			
EM-EEFケーブル EEF2.0mm-3C(ピット・天井)	123	〃			
計					

## 第 5 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-HPケーブル					
EM-HPケーブル EM-HP1.2mm-4C(管内)	32	m			
EM-HPケーブル EM-HP1.2mm-4C(ピット・天井)	5	〃			
計					

## 第 6 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
EM-CEEケーブル					
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(管内)	38	m			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(ラック)	32	〃			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-2C(ピット・天井)	84	〃			
EM-CEEケーブル CEE1.25sq-5C(管内)	21	〃			
計					

## 第 7 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
メタルモール					
メタルモール MM1B	2	m			
メタルモール MM1Bコーナーボックス	1	個			
計					

## 第 8 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
配線器具					
タンブラスイッチ 1P15A×1 (金属プレート付)	4	個			
リモコンスイッチ 4回路用 (金属プレート付)	1	〃			
コンセント 2P15A×1ELK (金属プレート付)	4	〃			
コンセント 2P15A×1ET (金属プレート付)	3	〃			
照明制御器 DS1-N 200V	1	〃			
操作スイッチ 照明制御器用	1	〃	3,450		
警報ランプ付プザー 100V	1	〃	11,800		
壁付呼出ボタン	2	〃	2,950		
計					



第 10 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ボックス類					
アウトレットボックス 金属製 ボンド共	22	個			
アウトレットボックス 樹脂製	5	〃			
プルボックス 200×200×100 SUS-WP	5	〃			
プルボックス 300×300×200 SUS-WP	4	〃			
プルボックス 400×400×200 SUS-WP	1	〃			
プルボックス 200×200×100 VE-WP	3	〃			
プルボックス 200×200×200 VE-WP	8	〃			
プルボックス 300×300×200 VE-WP	10	〃			
プルボックス 400×400×200 VE-WP	4	〃			
プルボックス 400×400×300 VE-WP	2	〃			
プルボックス 500×500×200 VE-WP	2	〃			
プルボックス 600×600×300 VE-WP	3	〃			
計					

第 11 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
防火区画貫通部処理					
区画貫通処理 φ63	1	箇所			
区画貫通処理 φ88	2	〃			
区画貫通補修 φ25	3	〃			
区画貫通補修 φ31	1	〃			
区画貫通補修 φ39	1	〃			
区画貫通補修 φ51	2	〃			
区画貫通補修 φ63	1	〃			
区画貫通補修 φ88	1	〃			
壁開口補修 W150×H100	1	〃			
壁開口補修 W1000×H500	4	〃			
計					

第 12 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
はつり工					
コア抜き φ25		箇所			
	1				
コア抜き φ31		〃			
	1				
コア抜き φ63		〃			
	2				
計					

第 13 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
天井開口補強					
天井開口補強 150×150程度		箇所			
	12				
計					



第 15 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
動力制御盤					
管理本館動力制御盤PA-2 屋内壁掛形、鋼板製	1	面	1,450,000		
管理本館動力制御盤PA-2-1 屋外壁掛形、SUS製、屋根付	1	〃	1,630,000		
管理本館動力制御盤PA-3 屋内自立形、鋼板製	1	〃	2,870,000		
管理本館動力制御盤PA-4 屋内自立形、鋼板製	1	〃	6,040,000		
管理本館動力制御盤PA-5 屋内壁掛形、鋼板製	1	〃	597,000		
管理本館動力制御盤PA-6 屋内壁掛形、鋼板製	1	〃	1,050,000		
管理本館動力制御盤PA-7 屋内壁掛形、鋼板製	1	〃	1,350,000		
計					



# 第 17 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
照明器具					
照明器具 LED高天井照明 LSR2M-200 落下防止ワイヤー付	8	個			
照明器具 LEDダウンライト LRS1-13 埋込形 非調光式	8	"			
照明器具 FL40W-1 埋込形 取外再取付	1	"			
照明器具 FL40W-1 露出形 取外再取付	1	"			
照明器具 FL40W-2 埋込形 取外再取付	3	"			
照明器具 FL40W-2 吊下げ形 取外再取付	1	"			
照明器具 非常照明 埋込形 取外再取付	2	"			
計					

第 18 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
スピーカー					
スピーカー 天井埋込形 取外再取付	1	個			
計					

第 19 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
火災報知器					
煙感知器 埋込形 光電式 3種	3	個			
煙感知器 埋込形 取外再取付	1	〃			
消防検査 P型I級	1	式			
計					

## 第 20 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土工事					
コンクリート 18N/mm <sup>2</sup>	0.28	m <sup>3</sup>			
目荒らし	2.20	m <sup>2</sup>			
型枠	3.52	〃			
モルタル仕上 t = 20mm 基礎仕上用	1.40	〃			
モルタル仕上 t = 15mm 床補修用	5.48	〃			
計					

第 21 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
高所作業車					
建設機械器具費 高所作業車 自走式リフト作業床高 6m	2	日			
建設機械器具費 高所作業車オペレータ	2	〃			
計					

第 22 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
直接仮設					(仮設期間：30日間)
足場損料 内部仕上げ足場 簡易型移動式足場 階高4.0m超5.0m未満 運搬費・掛払い共	51.8	m2			
足場損料 内部仕上げ足場 脚立足場階高4.0m以下 運搬費・掛払い共	6.00	〃			
養生 内部改修 搬出入路部分	1	式			
整理清掃後片付け 内部改修 搬出入路部分	1	〃			
計					

第 23 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
撤去費 運搬費共					
撤去費					
	1	式			
コンクリート構造物取壊工 撤去、運搬費					
	0.58	m3			
アスベスト撤去 運搬費共					
	1	式		605,000	
収集運搬費（発生残材）					
	1	回			
収集運搬費（VE管等）					
	0.87	m3			
計					

第 24 号 明 細 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

名称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
処分費					
中間処理場受入料金（VE管等）					
	0.87	m3			
廃材処理料 無筋コンクリート殻					
	0.58	〃			
アスベスト処分費					
	1	式		150,000	
計					

## 別紙

## 第22号明細内訳書 養生、整理清掃後片付け詳細数量

名称	摘要	数量	単位
養生		57.8	m <sup>2</sup>
整理清掃後片付け		57.8	m <sup>2</sup>

## 第23号明細内訳書 撤去費一式詳細数量

名称	摘要	数量	単位
電線管	G22	32	m
電線管	G28	4	m
電線管	G36	2	m
電線管	E19	18	m
電線管	E31	10	m
電線管	HIVE16	24	m
電線管	HIVE22	30	m
電線管	HIVE28	7	m
電線管	HIVE36	21	m
電線管	HIVE42	20	m
電線管	HIVE54	19	m
電線管	HIVE70	2	m
電線管	HIVE82	23	m
メタルモール	B型	8	m
メタルモール	C型	6	m
メタルモールコーナーボックス	B型	5	個
メタルモールコーナーボックス	C型	4	個
アウトレットボックス	鋼板製	22	個
ブルボックス	200角×100d, SUS	8	個
ブルボックス	300角×200d, SUS	2	個
ブルボックス	400角×200d, SUS	2	個
ブルボックス	200角×100d, VE	8	個
ブルボックス	200角×200d, VE	11	個
ブルボックス	300角×100d, VE	1	個
ブルボックス	300角×200d, VE	7	個
ブルボックス	400角×200d, VE	3	個
ブルボックス	400角×300d, VE	2	個
IV電線	1.6mm	234	m
IV電線	2.0mm	965	m
IV電線	5.5sq	134	m
IV電線	14sq	30	m
IV電線	22sq	163	m
IV電線	38sq	58	m
VVFケーブル	1.6-3C(管内)	18	m
VVFケーブル	2.0-3C(管内)	9	m
VVFケーブル	2.0-3C(ビット・天井)	94	m
CVケーブル	2sq-3C(管内)	13	m
CVケーブル	2sq-3C(ビット・天井)	62	m
CVケーブル	2sq-4C(管内)	49	m
CVケーブル	2sq-4C(ラック)	12	m
CVケーブル	2sq-4C(ビット・天井)	33	m
CVケーブル	3.5sq-3C(管内)	3	m
CVケーブル	3.5sq-3C(ビット・天井)	53	m
CVケーブル	3.5sq-4C(管内)	35	m
CVケーブル	3.5sq-4C(ビット・天井)	36	m
CVケーブル	5.5sq-3C(管内)	7	m
CVケーブル	5.5sq-4C(管内)	46	m
CVケーブル	5.5sq-4C(ラック)	8	m
CVケーブル	5.5sq-4C(ビット・天井)	117	m
CVケーブル	8sq-3C(管内)	15	m
CVケーブル	8sq-4C(管内)	66	m
CVケーブル	8sq-4C(ビット・天井)	57	m
CVケーブル	14sq-4C(管内)	17	m
CVケーブル	14sq-4C(ビット・天井)	13	m

名称	摘要	数量	単位
CVケーブル	22sq-4C(管内)	4	m
CVケーブル	38sq-4C(管内)	12	m
CVケーブル	38sq-4C(ビット・天井)	19	m
CETケーブル	60sq(管内)	8	m
CETケーブル	60sq(ラック)	11	m
CETケーブル	60sq(ビット・天井)	26	m
CETケーブル	100sq(管内)	28	m
CETケーブル	100sq(ラック)	33	m
CETケーブル	100sq(ビット・天井)	57	m
CVVケーブル	1.25-2C(管内)	24	m
CVVケーブル	1.25-2C(ラック)	32	m
CVVケーブル	1.25-2C(ビット・天井)	76	m
CVVケーブル	2-6C(管内)	11	m
CVVケーブル	2-6C(ビット・天井)	20	m
CVVケーブル	2-10C(管内)	3	m
CVVケーブル	2-10C(ビット・天井)	8	m
CPEVケーブル	0.9-5P(管内)	21	m
HPケーブル	1.2-4C(管内)	25	m
HPケーブル	1.2-4C(ビット・天井)	2	m
タンプスイッチ	1P15Ax1	4	個
コンセント	2P15Ax1ET	2	個
リモコンスイッチ	6R	1	個
HID灯	直付 200W	8	個
安定器収容箱 (W:1000×H:1100×D:300)	8個用	1	面
灯具昇降装置		8	個
灯具昇降装置 (W:200×H:200×D:150)	操作スイッチ	8	個
蛍光灯(露出)	40Wx1	2	個
蛍光灯(埋込)	40Wx1	2	個
制御盤 PA-2	屋内壁掛形	1	面
制御盤 PA-3	屋内自立形	1	面
制御盤 PA-4	屋内自立形	1	面
制御盤 PA-5	屋内壁掛形	1	面
制御盤 PA-6	屋内壁掛形	1	面
手元盤 (ACP-1, 8, 10, 11)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-3)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-6, 7)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-14)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-12, 17)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-15)	SUS	1	面
手元盤 (ACP-18, 19)	SUS	1	面
遠方操作盤 (ACP-2) (W:300×H:300×D:150)		1	面
遠方操作盤 (ACP-4) (W:300×H:400×D:150)		1	面
煙感知器		1	個